報告事項コ

平成28年度子どもたちの生活習慣等に関するアンケート調査の 結果について

平成28年度子どもたちの生活習慣等に関するアンケート調査の結果について、別紙のとおり報告します。

平成29年3月18日

鳥取県教育委員会教育長 山 本 仁 志

平成28年度子どもたちの生活習慣等に関するアンケート調査の結果について

教育総務課

県教育委員会では、子どもたちの望ましい生活習慣の定着を図るため、平成17年度から「心とからだいきいきキャンペーン」に取り組んでおり、6つの柱を中心として年間を通じて啓発を行っています。

今後の参考とするため、今年度も、県内幼稚園、保育所等の保護者を対象に、生活習慣に関する 考え等についてアンケートを実施しました。(本アンケート調査は平成21年から実施。)

「心とからだいきいきキャンペーン」の6つの柱

- (1) しっかり朝食を食べよう
- (2)じっくり本を読もう
- (3)外で元気に遊ぼう
- (4)たっぷり寝よう
- (5)長時間テレビを見るのはやめよう (6)服装を整えよう

1. 対象

県内幼稚園、保育所等の保護者(30園)

回収枚数:2,026枚/対象家庭数:2,704家庭(回収率74.9%)

2. 実施時期

平成29年1月

3.集計結果の概要

望ましい生活習慣の定着については、ほとんどの保護者が大切だと考えている。

(97.1% 前年 96.5% H21 年 96.8%) * 教育振興基本計画数値目標 100%

ほとんどの家庭で望ましい生活習慣の定着に取り組んでいる。

(95.6% 前年95.0% H21年74.6%)*教育振興基本計画数値目標90%

生活習慣と学力・体力との間に強い関わりがあることについて知らない保護者が増えている。 (30.3% 前年 28.9% H21 年 8.5%)

「毎日朝ごはんを食べている」(95.7% 前年 97.3% H21 年 98.8%)「あいさつをしている」 (91.1% 前年 92.0% H21 年 90.2%)

等の取組率は継続して高い一方で、

「テレビやゲームは時間を決めている」(44.3% 前年 44.2% H21 年 48.0%)「天気のいい日 などは、できるだけ外で遊ぶように呼びかけている」(51.0% 前年 55.8% H21 年 56.1%) については取組率が低く、近年減少傾向にある。

集計結果を受け、取組率の低かった項目については、関係各課における幼児を対象にした施策と連携し、取組の拡大に努める。加えて、6月の強化月間において、保護者に対して「生活習慣と学力・体力の相関」等の周知を進め、望ましい生活習慣の具体的な定着を図っていく。

4.集計結果

別紙のとおり

平成28年度子どもたちの生活習慣等に関するアンケート調査 集計結果

対象: 県内幼稚園、保育所等の保護者(30園、2,704家庭) 園内の全家庭を対象

(問1)子どもたちの望ましい生活習慣の定着について、どのようにお考えになりますか。

	回答人数	割合	(前年)	(H21)
大切だと思う	1,968	97.1%	96.5%	96.8%
大切だとは思わない	2	0.1%	0.2%	0.0%
特に考えたことはない	46	2.3%	2.7%	2.7%
その他	4	0.2%	0.2%	0.0%
無回答	6	0.3%	0.4%	0.5%
回答者総計	2,026	100.0%	100.0%	100.0%

(問2)ご家庭で望ましい生活習慣の定着に取り組んでいますか。

	回答人数	割合	(前年)	(H21)
取り組んでいる	1,937	95.6%	95.0%	74.6%
取り組んでいない	85	4.2%	3.7%	24.9%
無回答	4	0.2%	1.3%	0.5%
回答者総計	2,026	100.0%	100.0%	100.0%

結果と傾向

- ・望ましい生活習慣の定着についての意識については、非常に高い割合で推移しているものの、少数ではあるが、依然として「特に考えたことはない」、「大切だとは思わない」保護者もいる。
 - 生活習慣の大切さ、生活習慣と学力・体力には強い関わりがあることについて、引き続き保護者等への啓発が必要。
- ・望ましい生活習慣の取組状況は、平成21年の調査開始から大幅に改善している。

(問3)どのような内容に取り組んでいますか。(複数回答可)

	回答人数	割合	順位	(前年)	(H21)
毎日朝ごはんを食べている	1,853	95.7%	1	97.3%	98.8%
本や絵本を読むようにしている(読み聞かせなども含む)	1,269	65.5%	5	68.5%	65.4%
服装を整えるようにしている	1,298	67.0%	4	68.7%	73.7%
テレビやゲームは時間を決めている	859	44.3%	8	44.2%	48.0%
早寝・早起きを心がけている	1,409	72.7%	3	72.2%	75.1%
天気のいい日などは、できるだけ外で遊ぶように呼びかけている	988	51.0%	7	58.5%	56.1%
あいさつ(おはよう、いただきます、など)をしている	1,765	91.1%	2	92.0%	90.2%
お手伝いをしている	1,192	61.5%	6	62.2%	67.6%
回答者総計	1,937				

結果と傾向

「毎日朝ごはんを食べている」、「あいさつをしている」といった取組については、調査開始から継続して高い取組率である一方で、「テレビやゲームは時間を決めている」、「天気のいい日などは、できるだけ外で遊ぶように呼びかけている」については取組率が低く、更に近年減少傾向にある。

向上に向けての取組

・「テレビやゲームは時間を決めている」取組率向上に向けて 大型集客施設で啓発イベントを実施したり、健診時等にチラシを配付するなどして、電子メ ディア機器との適切な接し方について啓発を行う。(社会教育課) ・「天気のいい日などは、できるだけ外で遊ぶように呼びかけている」取組率向上に向けて 保護者らを対象にリーフレット「遊びきる子どもを目指して」や、「子どもと向きあうとっとりの家 庭教育」を配布し、啓発に努める。(小中学校課) 遊びの王様ランキングにより様々な運動遊びを紹介し、運動遊びのきっかけ作りを行う。(体 育保健課)

(問4)生活習慣と学力・体力との間には強いかかわりがあることがわかってきています。 このことをご存知でしたか。

	回答人	数割合	(前年)	(H21)
知っていた	1,395	68.9%	70.1%	90.5%
知らなかった	614	30.3%	28.9%	8.5%
無回答	17	7 : 0.8%	1.0%	1.0%
回答者総計	2,026	100.0%	100.0%	100.0%

結果と傾向

生活習慣と学力・体力の間に強い関わりがあることについて知らない保護者が増えてきている

向上に向けての取組

未就学児童の保護者の目に入る機会をとらえ、継続して周知していく。 心とからだいきいきキャンペーンの強調月間(6月)に、広報誌(県政だよりや「夢ひろば」)に 掲載したり、幼稚園、保育園等を通して啓発チラシを配付するなどし、保護者に周知する。 (教育総務課)

健診時に保護者に対し、リーフレットを配付し周知を図る。(小中学校課)

(問5)「心とからだ いきいきキャンペーン」をご存知ですか。

	回答人数	割合	(前年)	(H21)
知っている	519	25.6%	28.7%	38.3%
聞いたことはあるが、その内容は知らない	656	32.4%	33.2%	33.2%
知らない	840	41.5%	37.6%	28.0%
無回答	11	0.5%	0.5%	0.5%
回答者総計	2,026	100.0%	100.0%	100.0%

結果と傾向

- ・平成17年度から取組開始したいきいきキャンペーンについて、認知度が低下している。
- ・キャンペーンの認知状況に関わらず望ましい生活習慣の定着が進んでいるが、さらなる認知の上昇が他の問いの数値改善につながると考えられる。

向上に向けての取組

問4同様、保護者を対象に引き続き周知を行う。

「聞いたことはあるが、その内容は知らない」という回答が非常に多く、いきいきキャンペーンという名称の中で内容が十分に伝わっていないと考えられる。生活習慣と学力の相関という、関心が高いと見込まれる内容を軸に、望ましい生活習慣の具体的な定着を目指して運動を継続していく。また、幼児や保護者を対象にしたイベント等において、本キャンペーンの啓発チラシを配付するなどし、機会をとらえて更なる周知を図る。(教育総務課)

(問6)鳥取県教育委員会が発行している教育広報紙「とっとり夢ひろば」をご存じですか。

	回答人数	割合	(前年)	(H21)
知っていて、毎回読んでいる	523	25.8%	30.9%	36.3%
知っていて、時々読む	981	48.4%	45.3%	33.9%
知っているが、読んだことない	165	8.1%	7.1%	5.1%
知らなかったが次は読んでみようと思う	312	15.4%	14.9%	6.1%
知らないし、今後も特に読もうとは思わない	35	1.7%	1.3%	1.5%
無回答	10	0.6%	0.5%	17.0%
回答者総計	2,026	100.0%	100.0%	100.0%